

千葉県旭市「令和7年度事業者デジタル化支援業務」を受託、 フォーバルが地域企業のDX推進を支援 ～千葉県内での豊富な支援実績を活かし、旭市での新たな挑戦へ～



『「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創るFORVAL』を理念に掲げ、ESG経営を可視化伴走型で支援する「企業ドクター（次世代経営コンサルタント）集団」の株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 将典、以下「フォーバル」）は、旭市（市長：米本 弥一郎）より、「令和7年度事業者デジタル化支援業務」を受託しました。

事業受託の目的

本事業は、旭市内の中小・小規模事業者に対し、デジタル化およびDX（デジタルトランスフォーメーション）推進を支援することを目的としています。地域経済の活性化を図るため、事業者の生産性向上や新たなビジネス創出を促進し、企業競争力の強化を目指します。

特に、DXに対する関心や理解が十分でない事業者に対しては、セミナーや伴走支援を通じて「気づき」や「挑戦」の機会を提供し、持続可能な経営体制の構築を支援します。これにより、旭市内における「中小・小規模事業者でもDXができる」という機運を醸成し、地域全体のデジタル化を推進してまいります。

フォーバルは、全国の自治体と連携し、DX支援事業を多数実施してきました。千葉県内では、南房総市・館山市で事業を受託し、セミナーから伴走支援、成果発表会まで一貫した支援を展開。成果発表会の動画配信により、地域事業者のデジタル化を推進するとともに、未参加事業者への意識醸成にも成功しました。鋸南町ではデジタル人材を派遣し、地域企業の課題解決に貢献。これらの経験を活かし、旭市でも同様の成果創出に向けて尽力してまいります。

事業受託の内容

本事業では、以下の取り組みを通じて旭市内事業者のデジタル化支援を実施します。

① 実態調査（ヒアリング）の実施

市内事業者約150社を対象に、DXの取り組み状況や課題を把握するためのヒアリング調査を実施します。

② セミナーの開催

DXに関心のある事業者を対象に、基礎知識や最新動向、成功事例を紹介するセミナーを開催。参加者の意識醸成と行動変容を促します。

③ 伴走支援の実施

専門家を派遣し、選定された事業者に対して約5か月間の個別支援を実施。現状分析から課題整理、DX計画の策定、ツール導入・活用支援までを一貫してサポートします。

④ 成果発表会の開催

支援を受けた事業者による成果発表を通じて、地域内の成功事例を共有。未参加事業者への波及効果を狙い、さらなるDX推進の機運を高めます。

令和7年度旭市事業者デジタル化支援事業 旭市内の事業者対象

参加無料

変革のチャンス！ 業務効率化と 人手不足解消

デジタルの力で課題をスピーディに解決しませんか？
診断も伴走支援もすべて無料で確かな成果を支援します。

アンケートの実施 右の二次元コードより実施してください
オンラインで疑問に回答することにより、自社のDX状況を可視化します。
第2回セミナー開催にて、自社の診断レポートの解説が受けられます。

STEP1 経営力アップセミナー

8/27(水) 14:00-16:20
東経文化会館小ホール
(オンライン同時開催)

経営力アップに繋がるゼロから始めるDX基礎

内容 デジタル化へ第一歩！
「うちでもできる」を実感する経営者向け講座

定員 50名

特別講演：企業DX推進政策
経済産業省 商務情報政策局 情報技術利用促進課

セミナー講師 五十嵐 俊行
株式会社フォーバル
企業IT導入支援センター
センター長

STEP2 DX基礎研修

9/9(火) 14:30-16:00
旭市商工会館3階研修室
(オンライン同時開催)

内容 自社の診断レポートを進展します。
診断について講師が解説しますので自社の課題が
具体的にになります。

定員 50名

STEP3 専門家による伴走支援

皆さんのデジタル化を無料で専門家が支援します！

支援期間 2025年10月～2026年2月

参加資格 セミナー及び研修の参加者の中から5名選定

アンケート
2回目で
診断レポート
進呈！

デジタル化支援の実例

課題	事例と効果
N社 (製造業) - 紙ベースでのやりとりをデータ化したい。 - 生産計画業務の属人化を解消したい。 - 更に付加価値をつけたい。 - 人材採用を強化したい。 - 在庫数の正確な把握をしたい。	- 受注システムの導入 - 情報共有のデータ化 - 取引先/求職者に選ばれ続ける企業 となるための企業づくり - データ化による人的ミス削減
T社 (建設業) - HPやSNS活用をしたい。 - 顧客の情報管理をしたい。 - 見積案件の管理をしたい。	- HPの分析と集客改善 - 顧客情報のデジタル管理 - 見積作業の業務効率化 (外部から社内へのアクセス環境構築)

支援先企業代表者の感想：
「世の中の流れに取り残されては
いけないと背中を押されて参加して
良かった」社内のデジタル化と
推進体制が進んだ結果となった。

**支援後の
感想**

支援者感想：
まさにデジタル化(DX推進)に成功
している経営者様と同様の事例。
専門家活用と人材育成の取組が
始まった好事例と言える。

お申し込み方法

締切は各開催日の前日まで

右の二次元コードよりWebフォームからもしくは以下ご記入の上、FAX送信をお願いします。

セミナー参加申込 FAX 送信シート **FAX申込受付番号** **03-3498-1542**

ご希望の参加方法をご選択ください。

8/27(水) 参加方法	☐ 会場	☐ オンライン	☐ 検討
9/9(火) 参加方法	☐ 会場	☐ オンライン	☐ 検討

ご参加者様の情報をご記入ください。(複数名いらっしゃる場合は連名)

事業所名/屋号	事業内容
事業所住所	電話番号
参加者氏名	役職
メールアドレス	
参加のきっかけ	☐ 広報紙 ☐ チラシ ☐ メール ☐ 事務局 ☐ その他

主催：旭市 商工観光課 商工労政班
運営委託事業者：株式会社フォーバル

※同問合せは 旭市事業者
デジタル化プロジェクト

※ asahi_dx@forval.co.jp
☎ 0120-81-4086
※ 旭市：高木、美山(株式会社フォーバル)

【参考】DX実態調査診断サイト：https://sim-guide.biz/dx-diagnosis/fjn_2025_asahi_dx/

株式会社フォーバルについて

ESG経営を可視化伴走型で支援する「企業ドクター（次世代経営コンサルタント）集団」であるフォーバル（資本金：41億50百万円、【証券コード：8275】）は、中小・小規模企業を対象に「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野に特化したコンサルティングサービスをコアビジネスとしています。

政府が掲げる4つの原動力「グリーン」「デジタル」「活力ある地方創り」「少子化対策」に則り、自治体・民間企業・教育機関・金融機関と連携しながら日本全国でDX・GX人材を育て、その人材が地元経済を活性化させるという好循環によって持続的な地方創生の実現を目指す「F-Japan」構想を推進するとともに、近年ますます注目される人的資本をはじめとしたESG経営の可視化伴走支援に取り組んでいます。

■会社概要

社名：株式会社フォーバル

代表：代表取締役社長 中島 將典

設立：1980年（昭和55年）9月18日

所在地：東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号青山オーバルビル14階

URL：<https://www.forval.co.jp>

【本件に関する報道関係のお問合せ先】

フォーバルPR事務局（株式会社アンティル内）：中村・小原・播磨

TEL：03-6821-7863 FAX：03-6685-5265 MAIL：forval_pr@vectorinc.co.jp